科目名 (Eng)	文学(Japanese Literature)								
担当教員	高野 克宏								
対象学年等	学科・専攻・学年		授業期間・区分・単位数・時間数				分野	形態	学修単位科目
	一般教科（コミ）	4	後期	選択	1	30	一般	A	

目標基準との対応	
	福島高専の教育目標との対応：(A-1). (A-3).
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：1).
	JABEE基準1(1)との対応：(a)

授業の概要と方針	『方丈記』の読解・解釈を通して豊かな言語感覚を養うとともに、先人たちの教養と人生観に接することによって今日的意味を考える。
到達目標	古文を読解・解釈する基礎的力を身につけるとともに、理解した内容を文章化して表現することができるようになることを目標とする。

授業計画

	週	授業項目	理解すべき内容	事前学習
後期	16	『方丈記』を取り巻く文学状況１	代表的随筆『枕草子』・『徒然草』について	3年生までで学んだ文学史に関する知識を再確認しておく
	17	『方丈記』解題１	内容概観	前回の授業内容を確認しておく
	18	『方丈記』解題２	『池亭記』について・題名について	
	19	鴨長明の人生１	人生の前半と蹉跌	
	20	鴨長明の人生２	河合社禰宜職獲得の失敗・隠遁生活	
	21	『方丈記』本文購読１	「ゆく河の流れは絶えずして・・・」	
	22	後期中間試験		
	23	『方丈記』本文講読２	「予ものの心を知れりしより・・・」	本文を通読し、古語の意味等を辞書で確認しておく
	24	『方丈記』本文講読３	「又治承四年卯月のころ・・・」	
	25	『方丈記』本文講読４	「又治承四年水無月の比・・・」１	
	26	『方丈記』本文講読５	「又治承四年水無月の比・・・」２	
	27	『方丈記』本文講読６	「又養和のころとか・・・」１	
	28	『方丈記』本文講読７	「又養和のころとか・・・」２	
	29	『方丈記』本文講読８	「おほかた、この所に住みはじめし時は・・・」	
	30	『方丈記』本文講読９	「抑一期の月かげ傾きて・・・」	

試験について	中間試験および期末試験を実施する。
評価方法	定期試験の成績100%
教科書	岩波文庫　『方丈記』　市古貞次校注　岩波書店
参考書	
関連科目	
履修上の注意	『方丈記』の読解・解釈を通して鴨長明の世界観や人生観を、時代背景と関連付けながら理解する。